

みずほCustomer Desk Report 2016/12/14号(As of 2016/12/13)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	115.00
TKY 9:00AM	114.99	1.0640	122.35	1.0130	1.2676	0.7499
SYD-NY High	115.48	1.0667	122.80	1.0146	1.2728	0.7524
SYD-NY Low	114.75	1.0604	122.11	1.0100	1.2647	0.7476
NY 5:00 PM	115.18	1.0628	122.38	1.0120	1.2656	0.7499
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.18/12.18		Δ25RR	1.035	Yen Call Over	
NY DOW	19,911.21	114.78	債券市場			
NASDAQ	5,463.83	51.29	日本2年債	-0.1760	0.4bp	
S&P	2,271.72	14.76	日本10年債	0.0860	▲0.2bp	
日経平均	19,250.52	95.49	米国2年債	1.1636	2.3bp	
TOPIX	1,540.25	8.82	米国5年債	1.9091	2.3bp	
ソコ日経先物	19,340	205.00	米国10年債	2.4713	0.0bp	
ロンドンFT	6,968.57	78.15	独10年債	0.3600	▲3.9bp	
DAX	11,284.65	94.44	英10年債	1.4410	▲2.6bp	
ハンセン指数	22,446.70	13.68	豪10年債	2.8200	▲3.5bp	
上海総合	3,155.04	2.07	為替市況			
USDJPY 3M Vol	11.62	▲0.60%	USD/CNH	6.9208	▲0.0061	
USDJPY 6M Vol	11.87	▲0.41%	ドルインデックス	101.07	0.04	
EURJPY 3M Vol	11.07	▲0.52%	商品市況			
EURJPY 6M Vol	13.23	▲0.20%	CRB指数	193.457	0.11	
			NY金	1,159.00	▲6.80	
			WTI	52.980	0.15	
			Dubai Spot	53.05	▲0.87	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月13日	11:00	中 鉱工業生産/小売売上高/固定資産投資(前年比)	11月 6.2%/10.8%/8.3%	6.1%/10.2%/8.3%
	16:00	独 CPI-確報値(前月比/前年比)	11月 0.1%/0.8%	0.1%/0.8%
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	11月 0.2%/1.2%	0.2%/1.1%
	18:30	英 小売物価指数(前月比/前年比)	11月 0.3%/2.2%	0.2%/2.1%
	19:00	独 ZEW調査(現状/期待)	12月 63.5/13.8	59.0/14.0
	22:30	米 輸入物価指数(前月比/前年比)	11月 -0.3%/-0.1%	-0.4%/0.0%

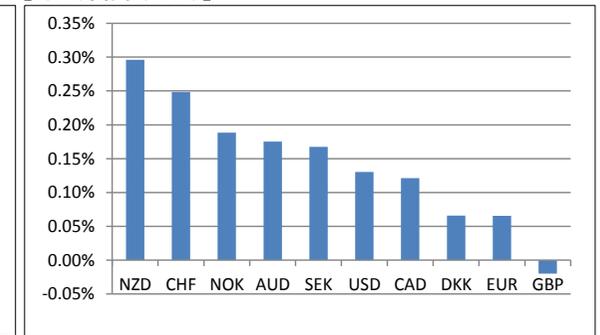
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月14日	08:50	日 日銀短観・大企業製造業/予想	4Q 10/9	6/6
	08:50	日 日銀短観・大企業非製造業/予想	4Q 19/18	18/16
	18:30	英 ILO失業率(3か月)	10月 4.8%	4.8%
	22:30	米 小売売上高(前月比)	11月 0.3%	0.8%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	11月 0.1%/0.9%	0.0%/0.8%
	22:30	米 PPIコア(前月比/前年比)	11月 0.2%/1.3%	-0.2%/1.2%
12月15日	04:00	米 FOMC政策金利公表(12/13-14)	12月 0.50-0.75%	0.25-0.50%
	04:30	米 イエレンFRB議長記者会見	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.50-115.50	1.0600-1.0700	121.50-122.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間でのドル円相場は、米連邦公開市場委員会(FOMC)が13、14日の2日間に開催されることから取引は手控えられ、115円台前半でのレンジを中心とした値動きに留まった。米10年債利回りは一時2.45%を下回り2.43%台まで低下する場面もあったものの、すぐさま反転し、2.47%台で東京時間に戻ってきている。本日は、注目されるFOMCにおいて1年ぶりの利上げが見込まれており、それまでは引き続き様子見ムードとなるであろう。ただし、昨日の相場動向からも115円付近ではそれなりの買い需要も散見されることから、仮に115円を下回ったところでは押し目買いが入ることも想定される。

東京	前日の海外時間におけるドル売り優勢地合いを引き継ぎ、東京時間のドル円は114.99レベルでオープン。米FOMCを控えた様子見ムードが強まる中、ドル円は一時114.78まで弱含むも、堅調推移する日経平均を横目に115円台前半まで上昇。その後は、中国経済指標がまずまずの結果となるも米長期金利の低下基調が重石となり、午後にかけては115円ちょうど付近で方向感定まらず推移。引けにかけては、日経平均が一段高となった他、米長期金利も上昇したこと等からドル円は115.39まで上値を伸ばし、結局115.28レベルで海外時間に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は115.28レベルでオープン、13日から14日にかけて開催される米FOMCを控え様子見ムード、取引が閑散としている中、注目材料にも乏しく115円台前半での小幅推移となり、結局115.32レベルでNYへ渡った。ポンドは上昇。1.2675レベルでオープン。英政府統計局が発表した英11月生産者物価指数が前月比0.0%となるも、英11月消費物価指数は前月比0.2%増(前年同月比1.2%増)と2014年10月以来の高水準となったこと等が好感され、1.2724まで値を上げた。その後は利益確定のボト売りにより1.2691まで値を下げるも、1.2710レベルまで持ち直しNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	堅調な欧州株式市場、WTI原油の動きにドル円は高値の115.48を付け、115.32レベルでNYオープン。朝方は米長期金利の低下を受けて114.97まで下落するが、ユーロ円の上昇等にサポートされ、ドル円は115.30付近まで反発。その後、WTI原油の下落を受けて再び114.98まで下落するものの、トランプ次期米大統領と米IT大手企業複数の代表者との会談を明日に控え、期待感からIT関連株を中心に米株式市場が堅調な推移を見せるドル円は115.35まで上昇。その後は様子見ムードが強まり、ドル円は115.20付近での推移が続く。115.18レベルでクロス。一方ユーロは1.0606レベルでNYオープン。伊最大手銀が130億ユーロの資金調達、3年コスト削減計画で従来の7,500人のレイオフから追加で6,500人の削減(合計14,000人)を発表したことや、米長期金利の低下を受けて高値1.0667まで上昇。しかしその後、米長期金利が反発したことや米株も堅調な推移となったことから、ユーロは1.0615まで下落し、1.0628レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 福田・鶴田